



昭和七年五月廿九日

仁科芳雄

法財  
東京市本郷區駒込上富士前町卅一番地  
電話大塚自三三二番一至三二七番

YHAL  
C39N09

No. 1

昭和十四年 五月廿九日

東京市本郷區駒込上富士前町卅一番地  
財団法人 理化學研究所

湯川君

仁科芳雄

拜復、  
 十九日御手紙並ニ廿七日ノモ、種有御見、  
 後者ハ今朝受取リマシタ、  
 為替ノ許可ハ文部省ニ依頼申手續ヲ取ル様  
 ニ依頼シテ置イタノテスカ、未ダ其儘ノ様テス、  
 明日学研ノ主事ニ會ウテ話オシマセウ、然レ  
 要スルニ小生が大藏省當局ニ直接會ッテヨク説  
 明シナクテハ駄目テス、ヨク話セハ諒解スルヲ  
 ウト思ヒマス、ソレ迄ニ順序ヲ踏ムノ加面倒テス、

No. 2

昭和  
年  
月  
日

文部省ノ研究費ハ各大學テ取り合ヒノ形勢テ  
スカラ今年ハ止メタカ好イト思ヒマス。又来年ノ  
様子ヲ見テ進退ヲ決シタイト考ヘテ居マス。  
谷川君ノハ學振ノ方へ出シテ下サイ。  
イッレ其内様子ヲ御知ラセシマス

匆々